

新年度スタートです

江別市立大麻西小学校 校長 青山 司

ようこそ、大麻西小学校のホームページへ。大麻西小学校は、今年開校49年を迎えました。本校は大麻地区の団地造成による児童の激増に伴い、昭和46年大麻小学校より分離開校しました。児童数は増加が続き、昭和59年度には21学級800名の大規模校となりました。この年度を境に児童数は年々減少し、最小は平成11年度6学級178名でした。その後ひかり町団地造成などに伴い児童数は増加し、本年度は現在15学級298名の在籍となっています。

さて、コロナウィルスの感染拡大をおさえるため、春休みも合わせると、学校は40日間休みとなりました。この間、子どもたちは、はやく友達と会いたい、はやく前のように勉強したり遊んだりしたいと願っていたことと思います。新年度のスタートに当たり、学校では、様々な角度から子どもたちの安心安全の取組を着実にやっていくことを職員全体で確認しています。

今年度、本校は「ささえ合い、共に高め合う大麻西小！」のテーマの下、「笑顔でチャレンジ！ 麻西の子！」を合い言葉に「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指し、バランスのとれた教育活動を実践して参ります。地域・保護者の皆様と手を携え、子どもたちの成長のためにいっしょに歩んでいただければと思っています。皆様のご理解とご協力どうぞよろしくお願いいたします。

〔総括教育目標〕

「たくましく 共に生きる 麻西の子」

目指す学校像

子どもが安心して学べる学校

- ◆お互いに認め合える学校
- ◆笑顔あふれる学校
- ◆チャレンジできる自分

保護者にとって学ばせたい学校

- ◆安全・安心な居場所
- ◆信頼される先生
- ◆目に見える我が子の成長

職員が共通の目標に向かう学校

- ◆授業実践(理論)の共有
- ◆子ども理解の共有
- ◆教材研究・指導方法の共有

同じ山に登る!!

ささえ合い 共に高め合う 大麻西小!

知 学力の向上

○授業改善

主体的・対話的で深い学び
わかる・できる授業の保証

徳 豊かな心の育成

支持的風土の学級づくり
豊かな心や創造性の涵養を目指した教育

体 体力の向上

体を動かすことの喜び
仲間と共に活動する喜びの実感

目指す子ども像

あったかことばを響かせ、支え合うことができる子ども

- ◆明るい笑顔であいさつができる子
- ◆相手の気持ちを考え行動できる子

自分の思いや考えを伝え合い深め合うことができる子ども

- ◆自らの考えを、自信をもって皆の前で発言できる子
- ◆自分の言葉で相手に思い・考えを伝えることができる子
- ◆多様な考えを聞き、受け入れることができる子

目指す教師像

教えるプロとして、教材研究や指導方法の工夫に励む教師

- ◆教えるべきことをきっちり指導できる教師
- ◆自己を高め、学び続ける教師

教師自ら主体的に動く学びの共同体

- ◆子どもを中心に据え、目指す学校像の実現に向け積極的に研修・企画・立案する教師
- ◆保護者や地域社会と手をつなぐ教師

